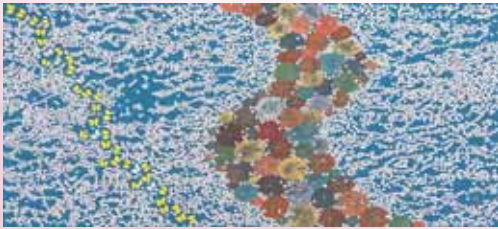




《道成寺》六曲一双屏風(左隻) 松岡映丘 姫路市立美術館蔵



《枝垂桜図》跡見玉枝 西宮市笹部桜コレクション  
—白鹿記念酒造博物館寄託—



《ジャポニズムへの旅 モネの池に桜》平松礼二 株式会社中日新聞社蔵



《春雨》伊東深水 個人蔵



《春色》菱田春草 豊田市美術館蔵

豊川市制施行70周年記念事業

# 描かれた日本の美 さくら展

—咲き誇る桜とともに—

さくらは、古来より春の訪れを告げる代名詞として愛され、また多くの名画の主題ともなってきました。銘木の樹勢を描いたものや、華やかさと散り際はかなさを表現したもの、また心象的なイメージを具現化したものなど、枚挙にいとまがありません。

展示会場となる桜ヶ丘ミュージアムは、かつて桜の名所として有名であった「桜の馬場」の跡地にあり、現在では公園として、岐阜県根尾谷から移植された淡墨桜やソメイヨシノが春を彩る憩いの場となっています。豊川市内には、このほかにも桜トンネルや佐奈川堤の桜などがあり、桜への関心は非常に高いものがあります。

本展は、平成25年6月1日に豊川市が市制施行70周年を迎えることを記念して開催するもので、さくらに関する美術品を一堂に展示することで、さくらの魅力を改めて見つめなおし、郷土を愛し、美術に親しんでいただくことを目的としています。

## ＜イベント＞

### ワークショップ 「鍛金で桜形小皿をつくってみよう」

日時 ● 3月31日⑩ 10:00～、13:30～ / 会場 ● 第1実習室  
定員 ● 各回7名(小学生以上、低学年は保護者同伴のこと) / 受付 ● 先着順  
参加料 ● 無料 / 講師 ● 石川朋子(金属造形作家)  
申込み方法 ● 2月10日⑩から桜ヶ丘ミュージアム窓口、もしくは電話にて受付(電話 ● 0533-85-3775)

### ロビーコンサート 「箏の音と朗読に寄せて」

箏の音にのせて「力寿姫」(地元で伝わる昔話)「桜の森の満開の下」(坂口安吾作)を朗読します。  
日時 ● 3月22日⑩ 18:00開場、19:00開演(約90分)  
会場 ● 1階ロビー / 定員 ● 100名 / 受付 ● 先着順  
入場料 ● 1,000円(展覧会とセット) / 2月10日⑩から桜ヶ丘ミュージアムで発売  
出演 ● 朗読 清水陸子、箏 杉浦充 ※展覧会はコンサート前にご覧いただけます。

### ギャラリートーク / 担当学芸員による会場内での作品紹介

日時 ● 3月27日⑩、4月5日⑩ 各14:00～15:00

### お茶コーナー / オリジナルの桜のお茶菓子と、抹茶か煎茶を楽しめるお茶コーナー

日時 ● 3月16日⑩宗備吉田流 / 3月17日⑩裏千家  
3月30日⑩宗備吉田流 / 3月31日⑩煎茶松月流  
4月6日⑩煎茶売茶流 / 4月7日⑩ / 4月13日⑩裏千家  
4月14日⑩宗備吉田流 各10:00～15:00  
料金 ● 一服300円 ※椅子に座って気楽にお茶を楽しめます。お茶菓子は、無くなり次第終了します。



桜のお茶菓子



《春の朝・春曙》西郷孤月・横山大観 長野県信濃美術館蔵【前期のみ】



《枝垂・桐谷・白桜・薄花・緋桜等図》桜戸玉緒 西宮市笹部桜コレクション  
—白鹿記念酒造博物館寄託—



《花の刻》斎藤吾朗 法人蔵



《桜時給物黒大平》西宮市笹部桜コレクション  
—白鹿記念酒造博物館寄託—

### ●交通案内

電車 ● JR飯田線「豊川」駅・名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩約15分  
バス ● 豊橋駅東口バスのりばから豊鉄バスで「イオン豊川店」下車徒歩約5分  
JR「豊川駅前」のりばからコミュニティバス  
千両三上線「上千両集会所」ゆきで、  
「地域文化広場」下車徒歩1分  
(豊川駅前 9:04 / 10:24 / 12:04 / 14:14 / 16:14発)  
車 ● 東名高速道路「豊川IC」から約10分  
(駐車場96台 / 無料 / 公園と共用)  
※土日は混雑が予想されるため、公共交通機関の利用や乗合せにご協力ください。



TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM

## 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2(豊川地域文化広場内)  
TEL(0533)85-3775 / FAX(0533)85-3776

割引券  
お茶菓子  
本券お茶菓子(お茶)券別にお出しください。  
【一服300円 / 600円】  
本券に2名分まで、上記割引券を1枚添えてご購入いただけます。